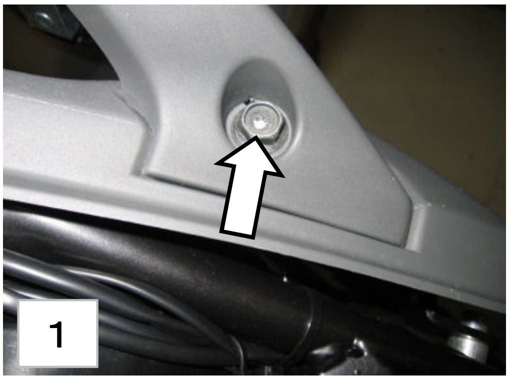
01-051-0107-0

取り扱い説明書
パニアフレーム　XT660テネレ

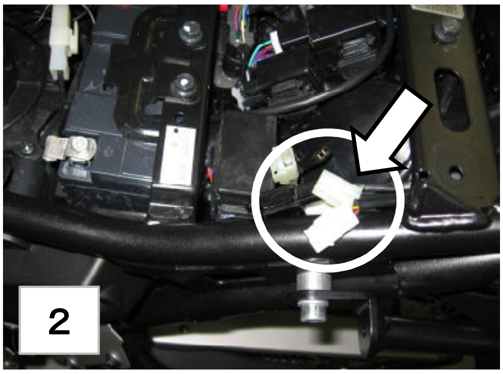
商品内容:
1xパニアフレーム(左)05-051-0201-0
1xパニアフレーム(右)05-051-0202-0
1xコネクションバー05-051-0204-0
付属部品一式(05-051-0200-0):
2xアルミカラー11mm
2x六角穴付きボルトM10x65
2x六角穴付きボルトM8x30
2x六角穴付きボルトM8x20
2x六角穴付きボルトM6x18
2xセルフロックナットM10
4xセルフロックナットM8
2xセルフロックナットM6
4xワッシャーM10
8xワッシャーM8
4xワッシャーM6

重要事項:
最初の50kmの距離を走行した後に全ての部品の固定状況を確認して下さい。
パニアレームで車両を吊り上げたり、牽引など本来の用途以外には使用しないで下さい。

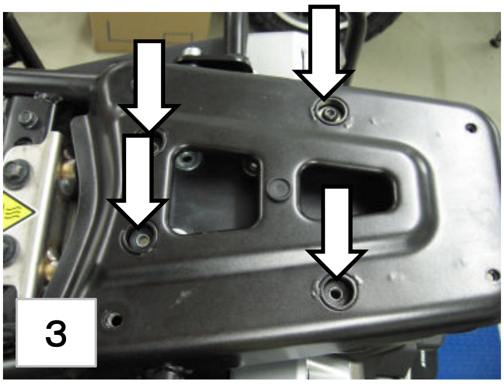
取り付け:



1）シートを取り外します。そして写真１で図示されたボルトを緩めてタンデムグリップとカバーを取り外します。さらにリアキャリアのプラスチックカバーを取り外します。

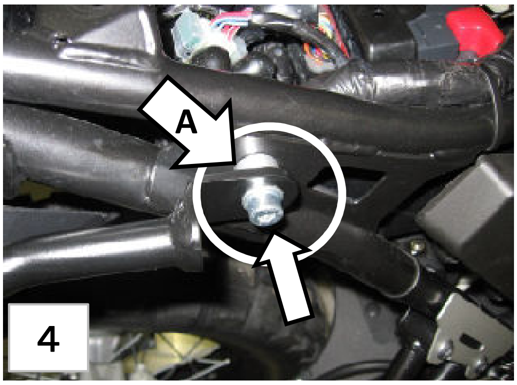


2）写真2で図示された部分のタイラップを取り除き、コネクタを避けて下さい。



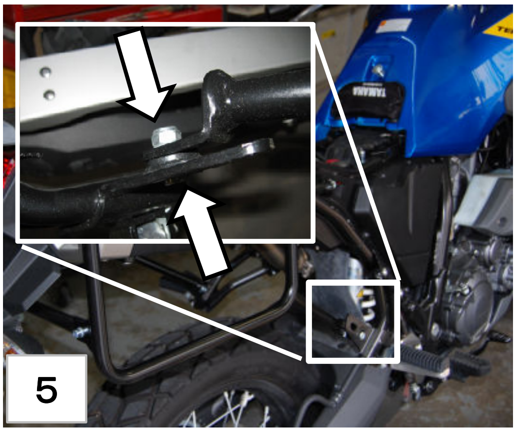
3）写真3で図示されたボルトを緩めてテールライトユニットを取り外します（パニアフレームの組み付け作業のために必要です）。

01-051-0107-0

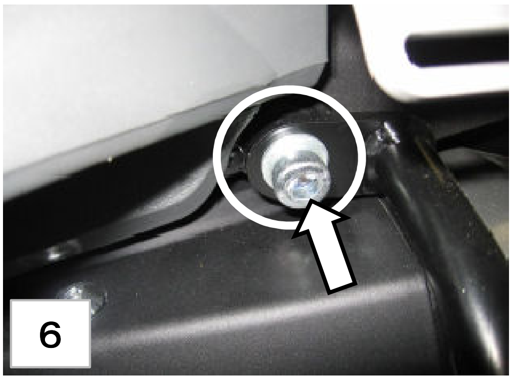


4）写真4で図示された部分（A）に提供されたアルミニウムスペーサーを挿入します。そしてパニアフレームと共にボルトM8x30とワッシャーM8、セルフロックナットM8を用いて取り付けます。

注意：全ての部品を取り付けるまでボルトは仮留めです。

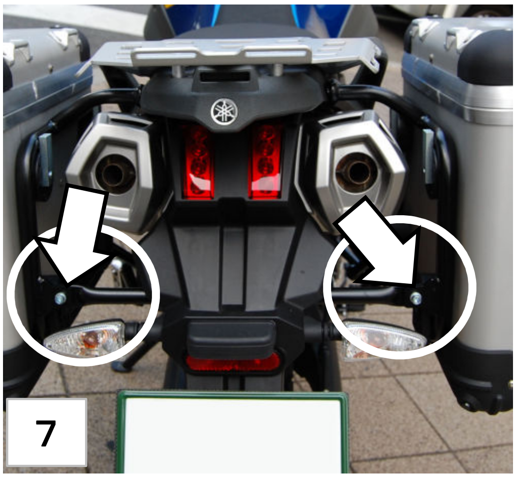


5）写真5で図示されたタンデムステップのフレームにパニアフレームを取り付けます。ボルトM8x20とセルフロックナットM8、そしてワッシャーM8は両側に挿入します。



6）写真6で図示されたパニアフレーム上部をボルトM10x65とセルフロックナットM10、そしてワッシャーM10を用いて取り付けます。

7）手順4～6を繰り返し反対側のパニアフレームも取り付けます。



8）左右のパニアフレームを取り付けた後にコネクションバーでそれらを繋ぎます。写真7で図示された箇所をボルトM6x18とセルフロックナットM6、そして各2枚のワッシャーM6を用いて固定します。
　全ての部品を取り付けたならば、フレームを軽く叩くなどして全体のバランスを整えます。そして全てのボルトを完全に締めて下さい。締めつけトルクは下記になります。
　M10ボルト・・・45Nm
　M8ボルト・・・23Nm

9）逆の手順で取り外した部品を全て元に戻します。その際にはパニアフレームが干渉している部品がないかどうかよく確認して下さい。

10）最初の50kmの距離を走行した後に全ての部品の固定状況を確認して下さい。その後も定期的に固定状況を点検して下さい。

この取り扱い説明書は予告なく変更になることがあります